

<別紙1>

## 第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社プレパレーション

② 施設・事業所情報

名称：うちゅう保育園やました	種別：認可保育所	
代表者氏名：奥村絵理	定員（利用人数）： 57名	
所在地：横浜市中区山下町18-3		
TEL：045-323-9622	ホームページ： <a href="https://www.uchu.info">https://www.uchu.info</a>	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 平成28年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 翠峰会		
職員数	常勤職員： 19名 非常勤職員 0名	
専門職員	園長 1名 栄養士 2名	
	主任兼任 1名 調理師 1名	
	保育士 13名 事務 1名	
施設・設備 の概要	（居室数）	（設備等）
	保育室 5室	子どもトイレ 8個
	遊戯室	大人トイレ 4個
	更衣室 1室	園庭 有(○) 無( )
	事務室 1室	その他
	調乳室 1室	

③ 理念・基本方針

法人理念：うちゅうのように全てのものを受容する世の中の大きな器となる  
保育教育目標：大きな夢、惜しまぬ努力  
保育理念：心技体のバランスを整え ゆたかに生きる礎を築く  
教育理念：丁寧にしてダイナミックに 時代と共に生きる力を養う

④ 施設・事業所の特徴的な取組

園内に広い園庭があり、天気の良い時は毎日のびのびと戸外遊びができる。園庭の花壇やプランターには、お花や野菜を植えており、観察や収穫を楽しむことができる。幼児クラスから年齢に合わせた教育プログラムがスタートする。正課プログラムだけではなく、課外プログラムもあり、保育時間内に様々な経験ができる。給食・おやつは、栄養士が作成した献立を元に作られている。サイクルメニューではなく、毎月栄養士が献立を考え、毎日違うメニューを提供している。お米は、山形県庄内地方の契約農家から新米を玄米で購入し、毎食ごとに胚芽を残して精米している。食育にも力を入れており、子どもの興味関心、年齢に応じて、食事や野菜に興味を持てるような内容で実施している。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2023年6月26日（契約日） ～ 2024年1月22日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	0回（ 年度）

## ⑥総評

### ◇特長や今後期待される点

○令和5年度の園目標「活力を感じる保育」に取り組んでいます

うちゅう保育園やましたは、みなとみらい線、元町・中華街駅から徒歩3分の場所にあります。周辺のバリアフリー化が進んでいることから、保育の中で活動量を増やせるような指導計画を立てています。乳児はマットやハイハイランドで全身を使って遊びを楽しんでおり、幼児は三輪車、平均台、跳び箱、鉄棒などでしっかり体力を使い休息をとる「活力を感じる保育」に取り組んでいます。園では、毎年子どもの姿に合わせて園の目標を定め年間指導計画に落とし込み保育に反映させています。

○こども一人ひとりが主体的に遊び、学びの場の環境づくりに取り組んでいます

園舎は、平屋建ての広い園庭作りになっています。園庭では、こども達が育てている花、野菜コーナーがあり、水やり、観察、収穫などを通して植物が成長する過程を楽しんでいます。園では、こどもの気持ちを尊重し、主体的に遊びの選択をおこなう環境を整えています。また、行事においてもこどもの意見を取り入れ、ひとつの事をやり遂げる過程を大切に、学びの場につながるよう取り組んでいます。職員は、こども一人ひとりの発達、情緒の安定、クラスの全体の様子を見て、こどもが主体的に生き生きとした、生活を過ごせる環境づくりに努めています。

○地域の子育て支援が期待されます

うちゅう保育園やましたでは、園見学は随時おこなっておりその際に保護者から育児相談を受けることがあります。特に離乳食に関する相談が多いことから、園では離乳食の進め方やレシピなどプリントにして配布しています。園では食育に力を入れており栄養士と調理師が配置されていることから、地域の子育て親子に離乳食講座の開催を検討しています。また、一時保育や園庭開放の再開を検討しており、地域の子育て支援が期待されます。

○職種にとらわれず連携し合い、保育の質を高められるように努めています

園長始め保育者・栄養士・調理師・事務の役割を分担しながらも、相談しやすい環境のなかで連携して保育に取り組んでいます。職員が互いに声を掛け合い協力する事で、保護者への対応も柔軟かつ丁寧に答えています。その結果、保護者アンケートでも信頼が高い評価へとつながっています。各クラスでは、こどもの様子に合わせて保育者が、一人ひとりに合った保育活動が出来るよう相談し合い、最善な環境づくりに取り組んでいます。また、保育に関する法人内研修が多岐に実施され職員間で共有することで、保育の質の向上へとつながっています。

## ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

当園では、初めての第三者評価受審となり、各分野において細かい部分まで確認と振り返りを行うことが出来ました。専門の方に評価をしていただくことで、課題が明確になったことと、前向きなアドバイスを多くいただき、大変良い機会となりました。保護者や職員アンケートから率直な意見や感想も確認することが出来、園の良い面や強みを知ることができました。評価の高い点については今後さらに推進し、課題については、利用する全ての方が安心していただけるよう日々努力していきたいと思えます。ありがとうございました。

## ⑧第三者評価結果

別紙2のとおり